

公募テーマ：

分野

交通

地域公共交通維持・観光二次交通の充実に向けた
裾野版モビリティサービス

① 共創課題（キーワード）

公共交通の維持・確保、交通弱者対応、交通空白地、二次交通確保 など

② 課題背景

- ✓ 裾野市では、運転手不足や利用者の減少といった要因を背景に、地域住民の日常生活を支える公共交通の維持・確保に加え、高齢者等の交通弱者への対応、交通空白地における移動手段の確保が課題となっています。
- ✓ 裾野市は富士山、十里木高原、須山浅間神社、富士サファリパーク周辺などの観光資源を有していますが、駅や主要拠点から観光地、宿泊施設等への二次交通が十分でないことにより、市内周遊や観光消費の拡大につながりにくい、いわゆる二次交通の不足が課題です。

③ 共創で実現したいこと

- ◆ 通院、買い物、通学、通勤、公共施設利用、地域イベント参加などの移動が確保され、高齢者や交通弱者が自家用車に過度に依存しなくても安心して暮らせるまち
- ◆ 裾野駅、岩波駅、宿泊施設等を起点に、市内観光地等へ円滑に移動できる二次交通整備による観光客の周遊、滞在時間、地域消費の拡大

④ 取り組みたい実証例

【市内タクシー業者との実証】

⇒市内にタクシー会社が1社しかないことから、交通弱者の移動手段の確保が課題となっている。市内業者と連携することで新たなサービスの検討や事業継続の仕組作りを実証したい。

【二次交通等の新サービスの検討】

⇒観光資源となる富士山周辺施設へのアクセスについて、駅や主要拠点からの二次交通が十分でないことから、持続可能な新サービスについて実証したい。

⑤ キーワード

#自動運転 #交通DX #AIオンデマンド交通 #周遊 #観光二次交通
#交通弱者 #マイクロモビリティ #シェアモビリティ #工業団地通勤
#移動データ #ラストワンマイル #ルート最適化 #MaaS etc…